

# 大綱質疑

Check! 12月定例会では3会派が大綱質疑を行いました。

**議第3号** 三条市特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

**Q** 扶養・寒冷地・通勤の各手当と令和7年度以降の給与改正の見解を伺う。

**A** 国や県の実情を見て適切に対応する。

**議第4号** 三条市手数料条例の一部改正について

**Q** 改定で三条市の確認申請が必要な区域がどう変わるのか。

**A** 都市計画区域外である下田地域で今後確認申請が必要となる。

**Q** 手数料の変更で、確認の特例と特例以外の違いは何か。

**A** 構造を問わず、平家建てかつ延べ面積200平方メートル以内の建築物以外は確認申請が必要となる。確認の特例とは、平家建て延べ面積200平方メートル以内のもの。それ以外は特例の対象外。

**議第5号** 三条市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部改正について

**Q** 地域包括支援センターの職員に係る見直しでどう変わるのか。

**A** 全国的な専門職の人材不足に対し、柔軟な配置を可能とする内容。常勤職員業務の算定方法や、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員の3職種の配置について複数のセンターで兼務可能とするなどで業務継続を担保する内容。

**議第6号** 三条市営住宅条例の一部改正について

**Q** 入居率と家賃の根拠を伺う。

**A** 飯田特定公共住宅は10戸中5戸入居、家賃は南中の賃貸住宅と同額の月額4万円、若者世帯向け賃貸住宅は12戸中7戸入居、家賃は中新の同様の住宅の月額3万円。

**議第7号** 三条市ものづくり拠点施設の指定管理者の指定について

**Q** どのように指定管理者候補を決定したのか。

**A** 指定管理者制度の導入に関する指

針に基づき、現指定期間の評価等を行い、今日の社会経済状況に基づき設定をした指定管理料の予定額を算定した上で、(株)ものづくり学校の指定管理者継続の意思も確認し、指定に係る申請を受け、決定した。

**議第12号** 損害賠償の額の決定及び和解について

**Q** 公用車による事故の発生件数はどうか。また、職員に対して再発防止策はどうか。

**A** 公用車による事故については、自損事故などを含め、令和5年度で57件発生している。職員に対して、安全運転の徹底、交通ルールの遵守など周知を図っている。

**議第13号** 令和6年度 三条市一般会計補正予算

**Q** 民間委託する市民総合窓口の業務について、業務内容と委託業者の選定、今後の進捗と期待される効果を伺う。

**A** 印鑑登録、各種証明やパスポートおよびマイナンバーカードの申請受付・交付等を予定。公募型プロポーザル方式により総合的に評価し事業者を選定。今年度中に必要な手続きを行い令和7年4月から3カ月間派遣契約で

引き継ぎ、研修。7月から業務委託に切り替える。

**Q** 窓口業務委託は、先行する自治体が戸籍法違反や偽装請負で是正勧告され、住民訴訟を起こされた例もある。市職員で対応するべきではないか。

**A** 現在一部業務を派遣委託している。派遣は期間制限があり、派遣スタッフの育成、指導、指揮命令は市に必要だ。そのため業務委託にすることで、経費を抑え安定的な質の高いサービスを提供する。

**Q** ふるさと三条応援寄附金の今年度の状況と今後の見込みを伺う。

**A** 11月末で約20億円、過去最高の一昨年同月比で82%、40億円を超える見込んでいる。

**Q** ふるさと三条応援寄附金推進事業費について、返礼品の基準の見直しなどの影響、それから今後の寄附金の確保に向けての対応はどうか。

**A** 返礼品提供事業者とコミュニケーションを密に取りながら、既存の返礼品の魅力を維持しつつ新たな返礼品の発掘や新規事業者の開拓に努めることで、三条市の寄附額に大きな影響が出ることはないよう取り組んでいる。

## 討論

議案に対して意見を主張します。

**討論** 日本共産党議員団

**議第13号 令和6年度三条市一般会計補正予算**

**【反対】**

今回提案の債務負担行為補正は、市民窓口課の一部業務を民間事業者へ業務委託するためのものである。市民窓口課は、個人情報等を扱うところである。個人情報の漏えいが社会問題になっている中、公的な機関には、そうした事態を引き起こさない体制づくりが求められる。

総務省公表の「窓口業務の民間委託、総合窓口化、庶務業務の集約化等の実施状況」によると、総合窓口の導入は15.6%であり、進んでいない。

国は、窓口業務の民間委託を終了した複数の自治体の事例を公表している。終了した理由は、「受託事業者の業務従事者が頻繁に入れ替わるため、従事者に業務のノウハウが蓄積されなかった」「窓口混雑時や難易度の高い事案の際、民間事業者側で業務が完結せ

**討論** 清風会

**議第13号 令和6年度三条市一般会計補正予算**

**【賛成】**

債務負担行為補正について、市民窓口課は個人情報等を扱う部署であり、民間事業者への業務委託は適さないため反対との討論があった。

しかし、大綱質疑および市民福祉常任委員会における質疑で、経費を抑えつつ、安定的に質の高いサービスを提供していくことが期待でき、委託内容についても精査されていると確認できている。

守秘義務に関しては、「コンプライアンスを重視する中で、明確な方針等を定める、従事者に定期的な教育やトレー

## 12月定例会 一般質問

内山 信一 議員の質問

柏崎刈羽原発の再稼働について

**Q** 9月26日の三條新聞の合流点に、地元経済人のTさんが柏崎刈羽原発を廃炉にすべきという文章を投書していた。発電された電力は首都圏で